PROFIT NEWS
社内・お客様向け 情報誌
Vol. 01　2026.10
発行日：2026年10月

記念すべき第一号発行！

PROFIT NEWS、いざ出発！このたび、皆さまにPROFITのさまざまな情報をお届けする「PROFIT NEWS」を創刊しました！
記念すべき第一号ということで、期待とワクワクを乗せて、いよいよ出発です。日々の出来事や新しい取り組み、皆さまにぜひ知っていただきたい情報はもちろん、ちょっとした話題や「へぇ〜！」と思っていただけるような情報まで、楽しくお届けしていきます。
この「PROFIT NEWS」が皆さまとPROFITをつなぐ新たなきっかけになれば幸いです。





INFORMATION

PROFIT NEWSのバックナンバーは ホームページでもご覧いただけます！

紙面でご紹介しきれなかった記事の掲載や、社員紹介など、
さまざまな情報を掲載しています。ぜひQRコードからチェックしてみてください！

© PROFIT

教習原簿 をもっと スマートに。

デジタル教習原簿で変わる、これからの教習業務

これまで紙で管理していた教習原簿をデジタル化し、
タブレットやパソコンから確認・入力ができるシステムです。
教習業務の効率化と、より正確でスムーズな管理を実施します。

導入実績
23道府県
70校以上

2026年9月時点で新規県を含む
10校以上で導入に向けて準備中です。



押印ミスや記載ミスを防ぐ

教習システムと連動することで、入力ミスを防ぎます

情報共有がスムーズ

常に最新の情報をタブレットで確認できます

確認・管理の効率化

技能や学科の押印作業や確認作業が効率的に行えます

MEDIA PICKUP

デジタル教習原簿の取り組みが新聞に掲載されました！

新聞掲載！
導入した自動車学校様に「導入後のリアル」を聞きました





千歳自動車学校 電子簿を導入

教習業務 デジタルで効率化

ラビダス進出 生徒増を見込み改善

「北海道新聞」にて
千歳自動車学校様のデジタル教習原簿の取り組みが紹介されました。

千歳自動車学校様では今年7月より道内で初めて
デジタル教習原簿の運用を開始しました。
新たな取り組みとして、その活用の様子が取り上げられています。
今回は、管理者の榎並様にお話を伺いました。

Q1 新聞に掲載されたきっかけは？

デジタル教習原簿のことを、もっと周りの方にも知ってほしいという思いで、北海道新聞の方にお話ししたところ、「しっかり記事にした方がいい」と言っていただき、大きく取り上げていただきました。掲載後は、他校の設置者や管理者の方からも問い合わせがありました。道内初ということもあり、「どんなもの？」「紙の原簿と何が違うの？」といった基本的な質問から、費用や導入による効果についての質問も多かったです。その中でも、**不適正事案の防止につながることが、一番大きな効果**だとお伝えしました。

Q2 費用対効果はどうですか？

導入して間もないので、プロフィットにサポートしてもらいながら、手探り状態でやってます。費用対効果を実感できるのは半年くらい経ってからだと思いますが、紙で見るよりタブレットで見れた方が早いので**業務がスムーズ**です。あとは、**教習項目の問題があればエラー**が出ますし、紙がいらず**押印の間違いもない**ので、不適正事案の心配がないですね。

Q3 道内初の導入ということで、他校が入れるまで様子をみたいとは考えませんでしたか？

導入については、あまり迷いませんでした。ただ、現場で「やってみたい！」という声があっても、最終的には設置者の理解がなければ導入は難しいと思います。当校では、業務の効率化や不適正事案の防止につながることを伝えたところ**「効果があるのであればやってみよう！」**と理解を得ることができ、導入につながりました。

Q4 小規模な学校でも導入するメリットはありますか？

導入したことでの効果は必ずあると思うので、おすすめできます。当校では、導入前は予約を一人ひとり生徒と確認しながら取っていましたが、今では自分のスマートフォンで予約から確認まで完結できます。今の生徒にも合っている仕組みだと思います。「ほとんどなくなった」とまでは言い過ぎかもしれませんが、生徒からの電話もずいぶん減りました。社内でも「電話対応が少なくなった」という声を聞きます。今では、電話でのお問い合わせは高齢者講習に関するものが中心になっています。**早いか遅いかの違いで、いずれはどの学校もデジタル化していくことになると思います。**

“ヒューマンエラーが少なくなるのは**間違いない**です”



© PROFIT